

# TOPICS 第53回 東海法人会連合会大会

平成11年3月26日・下呂町水明館



第53回東海法人会連合会大会を平成11年3月26日（金）岐阜県連が担当し、山柴水明の地、下呂町水明館で開催、東海四県から480名が参加し、名古屋国税局長、岐阜県副知事ほかの友誼団体の代表者を招き盛大に行われた。

清水岐阜県連会長が主催者を代表し、東海法人会連合会の大会は、昭和29年10月に第1回を開催してより、本年で53回を数え、会員のご協力により年々充実したものになっており、誠に同慶に絶えないところです。

ところで、皆様ご高承のとおり、21世紀の到来を目前にし、今、世界は大きな転換期を迎えています。その大いなる転換期の中で景気は深刻な不況に陥り、収益が悪化し、企業は再生のため厳しい試練と苦闘しています。

かかる背景の中で、法人会の税制に対する取り組みスタンスとして、「21世紀を見据えた、経済社会の大胆な構造改革」、「思い切った税制改革により経済社会の活性化」について更に深く検討をしてみたい。

このほか、法人会活動を通じて、社会の貢献を図るべく、従来にも増して幅広い会活動の展開を目指してまいりたいと挨拶をされた。

次いで「大会宣言」を東海法人会連合会傘下会員の稔意として、宣言した。

出席いただいた名古屋国税局長、岐阜県副知事ほかの来賓から法人会活動に対する期待と励ましの祝辞をいただき、続いて「モデル法人会研究発表会」は、法人会事業活動の活性化に向けて次の法人会が発表した。

- 発表会 昭和法人会（愛知県）
- テーマ 「法人会活動（事業活動）の活性化」
- 発表会 津法人会（三重県）
- テーマ 「支部研修の充実と会活動の活性化」